

別紙 1 - 2 (事例用)

北海道農政事務所の事務・事業と連携した事例収集

取組名 : 匠のアスパラ料理フェア
 取組主体 : オホーツクえんがる産業振興協議会
 所在地 : 遠軽町岩見通2丁目
 代表者名 : 遠軽町商工会議所

1 取組の目的
 町、商工会議所、観光協会、JA等で構成する「オホーツクえんがる産業振興協議会」は、地域資源を活用した産業振興対策の一環として、地元産アスパラの消費拡大、地産地消による経済の活性化に取り組むこととした。

2 取組の概要
 地産地消を推進するためには、まず地元の消費者に旬のアスパラを美味しく食べてもらわなければならない。そのため協議会では町内の飲食店の協力を得て地元産のアスパラガスを使った料理を考案してもらい、期間限定で自店のメニューとして提供してもらい「匠のアスパラ料理フェア」(4月28日～6月12日)を開催し昨年に引き続き今年で2回目。期間中に参加店でアスパラ料理を注文すると抽選で「アスパラ(1kg)」又は「参加店共通お食事券」が当たる特典も用意、ホームページやパンフレットを活用し町内外の消費者に広くPRしている。

3 今後の取組目標
 昨年は15飲食店が参加し期間中に4千食を販売した。今年は参加飲食店も20店に増加したことから、さらにPRを強化し認知度の向上と消費拡大に繋げたい。また、協議会では町内イベント景品や贈答品としてのアスパラの利用拡大も呼びかけている。

4 取組の課題
 旬のアスパラは季節限定であることから、「料理フェア」での販売や贈答用地方発送等の増加にも対応できる数量の確保が重要。天候にも左右されるが消費拡大に対応できる量が確保できることを期待している。

画像



(パンフレット表面)



(パンフレット裏面)

事例収集者 : 北見統計・情報センター
 連絡先 : 0157-23-4037